

キャッピング装置

マトコンのキャッピング装置は、マトコンIBCの排出口へキャップを自動脱着する装置です。

キャッピングの理由

一般的に、粉粒体を充填したIBCを扱っている製造所以外の場所に輸送したり、製造所以外の場所で保管する場合にキャップをします。

その主要な理由は二つあります。

一番目の理由は、輸送中にIBC内のコンパルが傾いたりズレたりすることを防止することで、二番目の理由は、排出口が露出していることによる埃や虫等によるコンタミネーションの可能性を排除することです。

キャッピング

キャップとコンパル間の空気を吸引することによる負圧でIBC排出口に付けられたキャップとコンパルを適切に固定します。キャップは、キャップに装着されたゴムシール材によって、IBC排出口を挟んだ状態でコンパルに機械的に固定されます。言い換えれば、負圧が掛かっていない状態でも、キャップとコンパルは適切な位置関係を保持します。

キャップを排出口から外す時にも負圧を用います。

キャップの取り付けと取り外しのどちらも場合も、コンパルを排出口にシッパとクランプするための排出口に対して垂直方向の力を利用します。

封じ込め 封印証明

統括的な封じ込め策が採られる場合、キャッピングシステムは高度の封じ込めを保證するバリケーション要素として非常に重要な役割を果たしています。

キャップは排出口に対して確実に固定され、キャッピングステーション以外では取り外すことができません。キャップは非常に強い力で取り外すことができますが、ステーション以外では取り付けられません。それ故にキャップはIBCが封印された状態を維持してきたことの証明になります。

混合への適用

自動的にキャップしたIBCを、キャップを外さずIBCレンダ-に掛けることができます。IBCをクランプした後に、混合中にキャップが逸脱するのを防止するために、キャップに負圧を掛けます。

仕様

排出ステーションの標準品と同じように、キャッピングステーションの台座はステンスチール製です。

これを軟鋼材製とし、塗装したり、メッキ仕上げとすることも可能です。

